

2021 年 (利益相反委員会) 委員会活動報告書

委員長：川井 章

副委員長：高井 泰

委員：鈴木茂伸、吉田沙蘭

委員会開催

第 1 回開催：2021 年 11 月 25 日 14 時～15 時 (WebEx)

活動内容

1. AYA 研利益相反マネジメントに関する指針と細則の策定

- ① 第 17 回理事会 (2021. 2. 8) において利益相反マネジメントの具体的確認手順について承認を得た。第 19 回理事会 (2021. 5. 7) において対象者に副会長を追加すること、利益相反の開示は過去 1 年間のものとする等について承認を得、『AYA 研利益相反マネジメントに関する指針(ver. 1. 1)』ならびに『AYA 研利益相反マネジメントに関する施行細則(ver. 1. 1)』を確定した。(資料 1)
- ② これに合わせて『AYA 研利益相反に関する自己申告書 (様式 1)』を改訂した。(資料 2)

2. 2021 年度の AYA 研の活動に関する利益相反マネジメントを以下の通り行った。

- ① AYA 研役員 (理事長、理事、監事)、会長、副会長、各種委員会委員長に関する利益相反確認
『AYA 研利益相反マネジメントに関する施行細則(ver. 1. 1)』に従い、AYA 研役員 (理事長、理事、監事)、学術集会会長、副会長、各種委員会委員長に対して、2021 年 6 月 9 日に『AYA 研利益相反に関する自己申告書 (様式 1)』による利益相反申告書の提出依頼を行った。2021 年 11 月 25 日現在、未提出 2 名 (リマインド中)。
- ② 学術集会発表者に関する利益相反確認
『AYA 研利益相反マネジメントに関する施行細則(ver. 1. 1)』に従い、第 3 回学術集会発表者の COI 開示結果について、第 3 回学術集会会長 (清水さん) に事務局より問い合わせを行った。結果を委員会で確認の後、理事会に報告する予定である。
- ③ 学会誌「AYA がんの医療と支援」執筆者に関する利益相反確認
『AYA 研利益相反マネジメントに関する施行細則(ver. 1. 1)』に従い、第 1 巻 1 号 (発行日 2021. 2. 3)、第 1 巻 2 号 (発行日 2021. 9. 17) の執筆者の COI 状況について、今後、編集委員長に事務局より問い合わせを行い、結果を委員会で確認の後、理事会に報告する予定である。

次年度の課題と継続事項

2021 年度は、AYA 研における利益相反確認の対象と、その具体的確認の方法・手順に関して原案が作られ (『AYA 研利益相反マネジメントに関する指針(ver. 1. 1)』と『AYA 研利益相反マネジメントに関する施行細則(ver. 1. 1)』)、実施された初年度となった。

利益相反確認の対象としては、①AYA 研役員、会長、副会長、各種委員会委員長、②学術集会発表者、③学会誌執筆者が適当と考えられた。一方、利益相反確認の時期については、AYA 研の年度 (1 月～12 月) と学術集会開催日 (3 月) を勘案し、当初、①は 1 月、②は 4 月、③は 12 月を想定した。しかし、対象者の変更の可能性・便利、事務局の負担等を

考慮し、次年度以降は、①～③すべて4月に揃えて実施するのが良いのではないかと考えられた(資料3)。課題としては、実務を担うAYA研事務局と利益相反委員会との間のより緊密かつ定期的な連携が必要と考えられた。2022年も、2021年と同様の活動を行う予定である。